

ひよこ組 1月のクラスだより



2021年 1月 12日(火)



あけまして おめでとうございます！

新しい年を迎え、登園してきた子どもたちが一人歩きやつかまり立ちが出来るようになったり、片言で「あーよ」(おはよう)と言えるようになり、その育ちと明るい笑顔が何にもまして輝いて見え、嬉しく思いました。

今年も子どもたちのために、より良い環境を整え、この年齢に一番大切な人間の根っこの育ちを十分にしっかりと支えていかなければと、コロナの苦境の中で考えました。子どもたちを守りながら希望をもってすすみたいと思います。

子どもたちの 新年の ごあいさつ です！



★おててで グーとパーができるよ

子どもたちは「アンパンマン」の手遊びが好きです。保育士の真似をして、グーをつくとほっぺにくっつけて「アーパーマン」と言って得意気な顔です。♪グーチョコキパーで何つくろう♪の歌に合わせてパーも出来ますが、チョコキはまだ難しいですね。



★新聞紙のおふろであそびましょ！

★お気に入りの 絵本を紹介します。

「おべんとうバス」

おにぎりくーんと呼ぶと「はい」と子どもたちが手を上げ返事します



12月から新聞紙を破ったり、クシャクシャにしたりして遊んでいました。大きなブロックでお風呂のような枠を作り中に新聞紙をいっぱい入れると子どもたちは飛び込んだり、寝転んだり、もぐったり。保育士がちぎり紙を上から雪のようにパラパラ散らすと「うわぁー」と言いながら面白そうに楽しんでいました紙のやわらかな感触を全身で感じていました。(福岡 今丸 尾崎)



新年あけまして おめでとうございます

子どもたちの元気な声と笑顔で新しい年がスタートしました。寒さが厳しいお正月でしたがご家族そろっての新年、明るく迎えられたことでしょう。久しぶりに会った子どもたちから「おもちゃ食べたよ」などお家での出来事をたくさん聞かせてもらいました。

さて、すみれ組での生活も残り3ヶ月になりました。「できない！！」と泣いていたお友達が「自分でできるよ！！」と言えるようになり、日々の成長に驚かされるばかりです。

子どもたちにとって笑顔いっぱいの年になるようにしていきたいと思っておりますので、今年もどうぞよろしくお願ひいたします。



～お正月あそび～

みんなで おしょうがつあそびをしたよ！！

*こままわし

なぐりがきした紙皿にペットボトルのふたを付けてこまを作りました。



*たこあげ

ビニール袋にシールを貼って、たこを作りました。



～ちゅうりっぷ組にむけて～

パジャマを着る練習を始めました。

「あ、これ好きなパジャマやん！」

「見てみてー かわいい？」と嬉しそうに見せ合っていました。



☆お知らせ☆

1 月よりお昼寝でパジャマを着用します。巾着袋にパジャマを入れて月曜日に持たせてください。週末に持ち帰ります。
※記名をお願いします。



ちゅうりっぷだより



第10号

令和3年1月12日(火)

あけましておめでとう ございます。コロナ禍の真ただ中、令和3年が明けました。『人々が美しく心を寄せ合う中で 文化が生まれる』令和の意味をもう一度心に刻み直しました。ちゅうりっぷ組の子ども達とともに、心を寄せ合い、この時代を元気に乗り越えていこうと思います。



ちゅうりっぷぐみ
16にん
ことしも げんき
いっぱい
あそびます！

正月遊びを楽しんでいます

ある日の「カルタ取り」

絵カードを使って「カルタ取り」をしています。保育士が読み手になり「かさ」「ねこ」と読むと「はい！」と返事と共にカードに手を置く子ども達。保育士が席を外し戻ってくると…「やま」「めがね」と拓海くんが保育士に代わって読み手になって「カルタ取り」を進めていました。部屋の中はいつも元気な子ども達の声や笑顔で一杯です。



「先生、わたしがする！ ぼくも！」…

子ども達は1日の生活の流れが分かってきて自分達で行動し始めました。食事が終わると、着替えの時間です。この頃、食欲旺盛な子ども達は早く食べ終わります。それで着替えの準備が間に合わず保育士が戸惑ってしまい「ちょっと待ってね」と言う日が増えてきました。すると優芽ちゃんが「先生、私がしてやる。」と引き出しからマットを取り出しながら言いました。清太くん、佑真くんとマットを敷くと着替えの準備をしてトイレへいきました。マットの上でパジャマに着替えようと清太君が洋服の袖を引っ張っていますが脱げません。「誰か袖、引っ張って！」と言うと、恭菜ちゃんがすぐに「いいよ」と引っ張り、洋服を脱ぐことが出来ました。困った時はお互いに助け合いながら、着替えが出来るようになっている子ども達です。

少し前までは「先生 して…」と言っていた子ども達ですが、今では自立して自分で出来る事が増えてきました。2歳児から3歳児に向けてたくましく育っていく子ども達の姿を見て、胸が熱くなりました。

「先生 はいどうぞ。」と保育士が置き忘れた筆箱を時焯くんが届けてくれました。



子ども達が10月に植えたちゅうりっぷの球根が、少し、芽を出しましたよ。

ちゅうりっぷぐみ担任

中西 二木



2021 年 1 月 8 日 (金)

あけましておめでとうございます!

年末年始の休みが明けて、新しい気持ちで登園してきた子どもたちは「あけましておめでとうございます」と元気に新年の挨拶をすると「神社に行ってお参りしたよ」「おもちとおせち食べた」「お年玉でおもちゃ買う」などお正月の出来事を楽しそうに話していました。

今年度も残り 3 か月となりました。子どもたちの日々の成長を見つめながら、保護者の皆様と共に支えていきたいと思えます。今年もよろしくお願ひいたします。



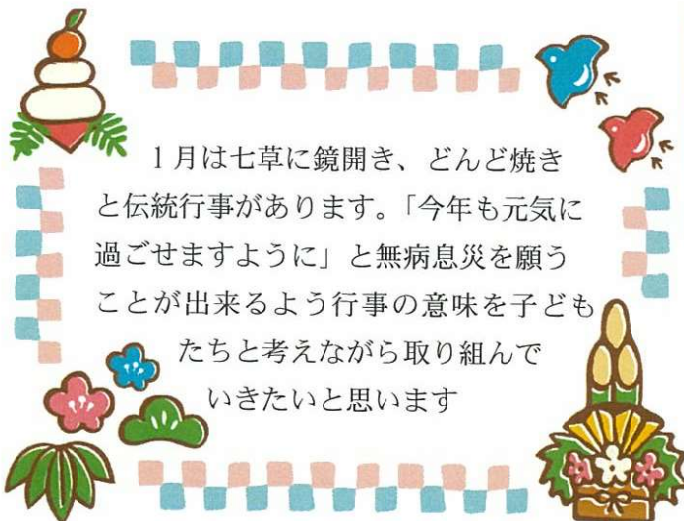
～伝承遊び～

カルタや羽根つき、こま回し、福笑いなどお正月あそびを楽しんでいます。その中でも福笑いとカルタを繰り返し遊んでいます。

『福笑い』…目隠しをして友だちに「目よ」など教えてもらいながらカードをもらい置いています。周りの子どもたちは「おお、すごい！合ってる」「ああ惜しい」など言葉掛けながら見守っています。目隠しをはずして見て大笑いしています。

『カルタ』…初めは絵札を取るまでに時間がかかていましたが、繰り返し遊ぶうちに覚え「はい!!」と次から次へと取っていました。「これアイスの“あ”よね」「これはこすもす組の“こ”」などひらがなにも興味を持ち始めています。

凧揚げなどこの時期ならではの遊びを楽しんでいきたいと思えます。



1 月は七草に鏡開き、どんど焼きと伝統行事があります。「今年も元気に過ごせますように」と無病息災を願うことが出来るよう行事の意味を子どもたちと考えながら取り組んでいきたいと思えます



3 歳児担任：草場

ひまわりだより

令和3年1月12日（火）



あけましておめでとうございます

新年を迎え、新しい気持ちで登園した子どもたちは、「明けましておめでとうございます」と元気に挨拶をし、久しぶりに会う友だちと「お家でお餅食べたよ」「神社でお参りしたよ」などお正月の様子を話していました。去年は、これまで経験したことのない大変な年でしたが、その中でも日々成長をみせる子どもたちの姿が、とても頼もしく感じました。今後、世の中の状況が好転することを願いつつ、子どもたちが今まで蓄えていた力を発揮でき、更なる成長へと繋げられるよう支えていきたいと思っています。

伝承あそびを楽しんでいます

○カルタ取り

カルタ遊びに興味を持っている子どもたち。平仮名も読めるようになり、札を読みたい子どもが3人いて、どうするのかなあと様子をうかがっていると、「じゃあ、みんなで分けて読もう」と自分たちで考え3等分にして順番に読んでいました。今日も保育室の中には、カルタをとる「はい！」という元気な声が響いています。

○福笑い

「これは口だよ」と一人の子どもが目隠しをしている友だちに顔のパーツを渡し、目隠しの子は手探りでパーツを置いていきます。パーツを置いていくごとに周りからは歓声が上がり、最後に目隠しを外した子どもも友だちと大笑い。「笑う門には福来たる」ということわざの通り、ひまわり組には福がやってくること間違いなしです。



七草がゆ

お部屋に春の七草を置いてみると、「これ、何て言う葉っぱかな?」「葉っぱの形が全部違うね」などと子どもたちで会話していました。そこで、七草がゆについてのお話をすると「こすもすさんの時も食べたよね」と去年を思い出していた子どもたち。「七草がゆ食べたらコロナウイルスにも負けないよね」「早く食べたい」と1月7日の昼食を楽しみにしていました。

4歳児担任：崎野



たんぼぼだより



あけましておめでとうございます

発行：令和3年1月8日（金）



新年を迎え、「あけましておめでとうございます」という元気な声と温かい笑顔を見せてくれた子どもたちは、「年越しそば食べた?」「年賀状届いたよ!」「おせち料理食べてね…」とお休みの間の話に花を咲かせていました。

今年度も残り3ヶ月となり、シール帳やカレンダーを見ては「もう少しで小学生?」「ランドセル届いたよ!」「早く小学校に行きたいなあ〜」と期待で胸を膨らませている子どもたちです。

子どもたちが今まで蓄えていた力を更に発揮する保育の4期、小学校入学に向って最後の総仕上げの日々です。自信を持った一年生として、目標に向って進んでいくように支えていきたいと思いをします。



伝承遊び

コマ回し、カルタ、羽根つき、福笑いなど、どの遊びにも興味津々で、この時期ならではの遊びに胸を弾ませている子どもたち。特にコマ回しは初めて経験する子どもがほとんどで、「どうしたら上手くコマに紐が巻けるの?」「紐が巻けないとコマが回せない…」と上手くできない悔しさに表情を曇らせ苦戦しながらも、何度もコマに紐を巻き付け、練習をしています。その他にも「凧とかコマを自分たちで作ってみたい!」と様々な素材を使い、友だちと相談しながら工夫して制作をしたりと、たんぼぼぐみの夢やアイデアの詰まったお正月遊びが出来上がりそうです。昔から代々受け継がれているお正月遊びや伝承遊びを、保育にも取り込んで、楽しみたいと思いをします。



書き初め

昔はお正月には、自分の目標や決意を書き初めとしていました。たんぼぼぐみの子どもたちも、2021年に頑張りたいことやどんな人になりたいかを決め、このしきたりに挑戦しています。習字は、鉛筆と違って書き直すことができないので、筆を手にとると緊張した表情を浮かべる子どもたちですが、思いを込め集中して一文字ずつ力強く書いています。